

【東京都】

「令和5年度東京都職員Ⅱ類・Ⅲ類採用試験・障害者Ⅲ類採用選考」より

問題

[No. 37] 日本の地形等に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 日本の国土面積は約100万 km²であり、日本の最東端には沖ノ鳥島、最西端には与那国島、最南端には南鳥島、最北端には択捉島がある。
2. 日本列島の周辺には浅くて平らな大陸棚が広がり、その外側には海溝があり、日本海側では日本海溝、太平洋側では伊豆・小笠原海溝がある。
3. 本州の中央部には、飛騨山脈、木曾山脈、越後山脈が連なり、三つの山脈を総称して中央アルプスという。
4. 信濃川は、長野県から新潟県へ流れて日本海へ注ぐ河川であり、日本で最大の流域面積を誇る。
5. 三陸海岸では、のこぎりの歯のような海岸線をもつリアス海岸が見られ、湾内は波が静かで、わかめ、かきなどの養殖が盛んである。

解答

問題番号 37 5